

取扱説明書

AUTO-BANKNOTE-COUNTER

紙幣計数機

< BN180E > ver 1.0



◆機能向上のため、予告なしに仕様変更することがあります◆

NEW KON INDUSTRIAL CO., LTD.

目 次

◆ 注意書.....	3
◆ 安全上のご注意.....	4
1. 外 観.....	5
2. 各部の名称と付属品.....	5
3. 操作パネルの名称と説明.....	6
4. 操作ボタンの機能説明.....	7
5. 仕 様.....	8
6. 使用方法.....	9
7. ご使用上の注意.....	10
8. 隙間調整ダイヤルの使用方法.....	11
9. エラーコード表と対処方法.....	12
10. 清掃とメンテナンス.....	13
◆ 保証について.....	14

紙幣識別計数機 注意書

ご使用前に必ずお読みください

このたびは、紙幣識別計数機 BN180E をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
この注意書および取扱説明書には、安全にお使いいただくための注意と、本機を使用するために必要な取り扱い方法が載っています。本機をご使用する前に、この注意書および取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくご使用くださるようお願いいたします。

警告・注意見出しについて

この注意書および取扱説明書への表示では、製品を安全に正しくお使いいただくために、絵表示付きの警告・注意見出しを使っています。これら見出しの付いた注意書きには、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐための大事な注意が載っています。警告・注意見出しの付いた注意書および取扱説明書は、次のことを知らせています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負うか、または物的損害のみの発生が予想される内容を示しています

警告

-  1. 電源コードは、必ず付属のものを使用してください。それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災、感電のとなる危険性があります。
-  2. 電源コード/プラグに傷を付けたり、改造したりしないでください。火災、感電の原因となります。
-  3. 万一、発熱、発煙、異臭の異常音を発見したときは、すぐに本体の電源を切り、電源アダプタをコンセントから抜いてください。そのままの状態で使用すると、火災、感電の原因となります。
-  4. 万一、異物(金属片、液体等)が本体の内部に入った場合は、すぐに電源切り、電源アダプタをコンセントから抜いてください。そのままの状態で使用すると、火災、感電の原因となります。
-  5. 濡れた手で、電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
-  6. 電源コードの抜き差しを行うときは、必ずプラグをしっかり持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷付き、火災、感電の原因となることがあります。

注意

-  1. ご使用中、本体内部には、手を絶対に入れないでください。けがをすることがあります。
-  2. 紙幣以外のものは、絶対に計数しないでください。故障の原因となります。
-  3. 分解したり、改造したりしないでください。火災、感電の原因となることがあります。
-  4. 設置場所の移動をする時は、必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。抜かずに移動するとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
-  5. 子供の手の届かない所に設置し、絶対に使わせないでください。けがをすることがあります。
-  6. 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために、ここに表示された注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害・財産への損失を未然に防ぐものですから、かならずお守りください。

 **注意** この注意事項を守らなければ傷害を負うか、又は物的損害が生じる可能性があります。

 この表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 この表示と、絵が表示されているマークは必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

 計数作動中は、ホッパー内に手を絶対に入れないでください。けがの原因となります。

 計数作動中は、スタッカー内に手を絶対に入れないでください。けがの原因となります。

 計数作動中で回転している部分には、絶対に手を触れないでください。けがの原因となります。

 製品の分解・改造は絶対にしないでください。故障やけが、火災、感電の原因となることがあります。

 紙幣以外のものは絶対に計数しないでください。(ビール券・商品券・各種チケット・伝票類・郵便物等) 製品内部に詰まって、損傷・破損、および故障の原因となることがあります。

 異物が付着している紙幣は、絶対に計数しないでください。(輪ゴム・粘着テープ・のり・封帯・クリップ等) 紙幣の損傷・破損、製品の故障の原因となることがあります。

 損傷している紙幣は、絶対に計数しないでください。(切れ・破け・湿気を含む・濡れている等) 製品内部に詰まって、損傷・破損、および故障の原因となることがあります。

 極端に古く、全体にシワ・折り目が酷い紙幣や四隅が大きく折れ曲がった紙幣は、必ずきれいに伸ばしてから計数してください。そのまま計数すると、本体内部に紙幣が詰まり、故障の原因となります。

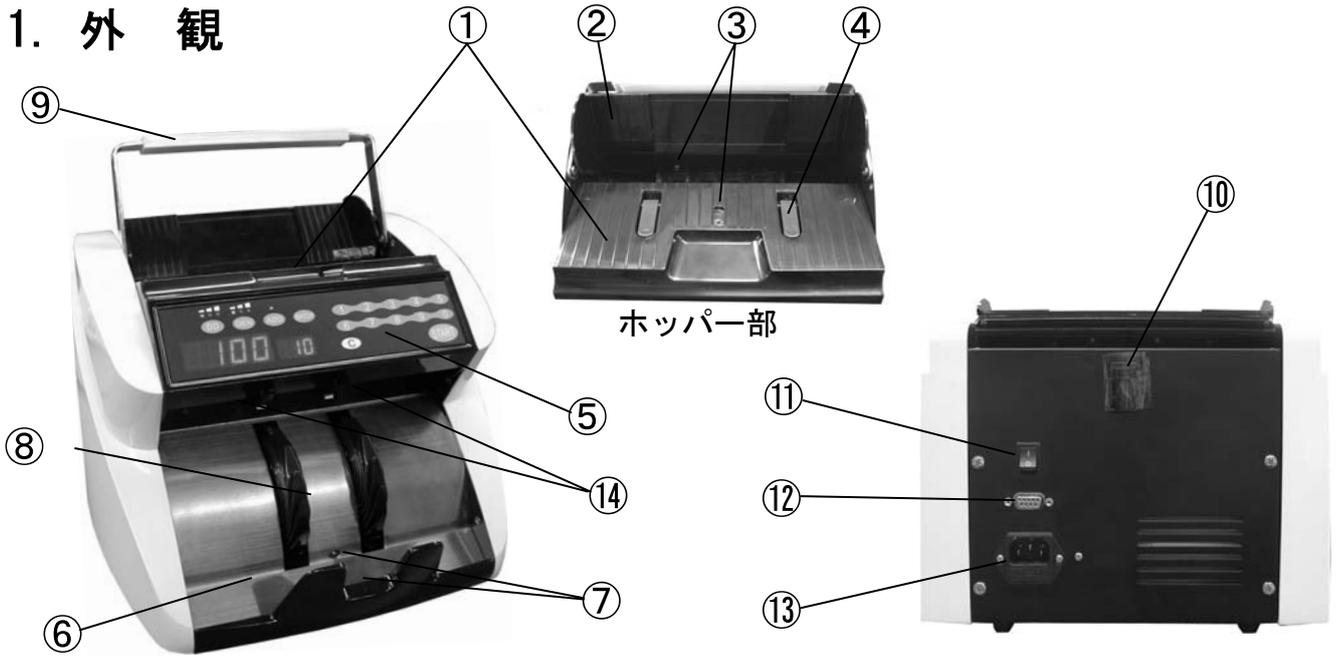
 新品紙幣の束を計数するときは必ず封帯を外し、十分によくほぐしてから計数してください。ほぐさず計数すると、静電気等により紙幣がくっつき、2枚重なって計数されエラーの原因となります。

 本体内部のセンサーを清掃するときは、必ず電源をOFFにし、電源コードも外してから行ってください。電源コードを外さずに清掃を行うと、感電、けがの原因となり危険です。

 ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、外部から振動、衝撃が伝わる場所に設置しないでください。落下してけがの原因となることがあり、製品の損傷により火災、感電の原因となることがあります。

 持ち運ぶときは、必ずハンドルをしっかりと両手で持って移動してください。不用意に本体を持って運ぶと、バランスを崩して手が滑り、落下してけがの原因となることがあります。

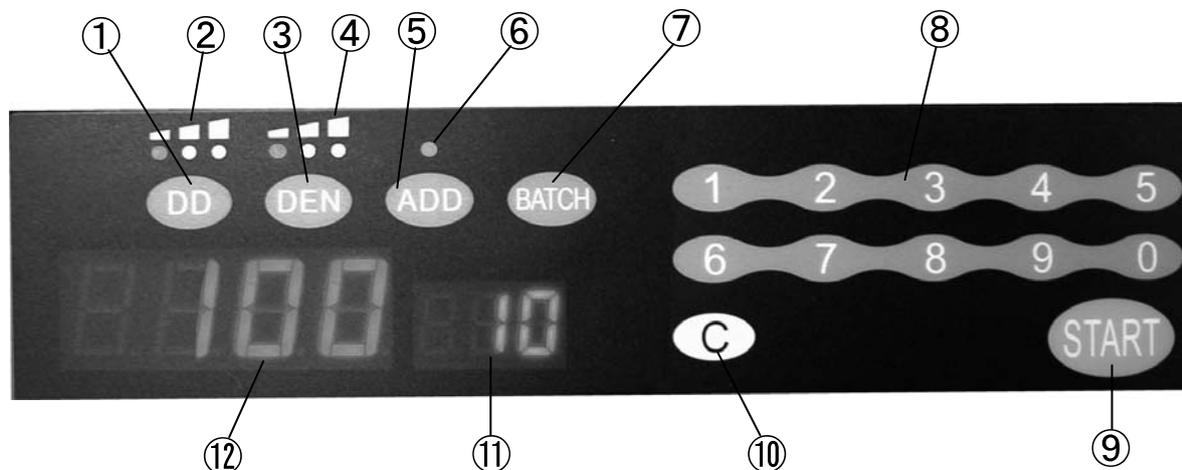
1. 外 観



2. 各部の名称と付属品

No.	名 前	内 容			
①	ホッパー	計数する紙幣を置く場所です。			
②	ホッパーガイド	紙幣の幅に合わせる調整ガイドです。			
③	スタートセンサー	紙幣が置かれると、自動で計数を開始するためのセンサーです。			
④	アップターンスティック	紙幣が置かれると、自動で後方に紙幣をセットするスティックです。			
⑤	操作パネルとディスプレイ	計数を行なうための操作パネルと計数結果を表示します。			
⑥	スタッカー	計数された紙幣が排出される場所です。			
⑦	エンドセンサー	計数された紙幣を認識するセンサーです。			
⑧	紙幣排出送り羽	計数された紙幣を一枚ずつスタッカーに送る羽です。			
⑨	ハンドル	本体を持ち運びするときのハンドルです。			
⑩	隙間調整ダイヤル	紙幣をスムーズに計数させるための、隙間調整ダイヤルです。			
⑪	電源スイッチ	電源の「ON・ <input type="checkbox"/> 」「OFF・ <input type="checkbox"/> を行なうスイッチです。			
⑫	インターフェース	オプション品のリモートディスプレイを接続します。			
⑬	電源ソケット	電源コードのコネクターを差し込むソケットです。			
⑭	計数センサー	紙幣の枚数をカウントするセンサーです。			
付 属 品	取扱説明書 (1冊)		保証書(1枚)	電源コード(1本)	清掃用ハケ(1本)
					

3. 操作パネルの名称



No.	名称	操作ボタンの説明
①	DDボタン	紙幣寸法の検知機能を有効・無効にするボタンです。
②	DDレベル表示	設定した紙幣寸法検知レベルを表示します。(左4mm・中央5mm・右6mm)
③	DENボタン	紙幣の二重・濃度検知機能を切り替えるボタンです。
④	DENレベル表示	設定した濃度検知レベルを表示します。(左:薄い・中央:中間・右:濃い)
⑤	ADDボタン	加算機能を有効・無効にするボタンです。
⑥	ADD表示	加算機能が有効(点灯)か無効(消灯)の表示です。
⑦	BATCHボタン	バッチ機能(計数枚数指定)を使用するときに押すボタンです。
⑧	テンキーボタン	0~9の数値を入力できます。(任意のバッチ枚数を入力するとき)
⑨	STARTボタン	計数を開始するときやエラーを解除するときに押すボタンです。
⑩	クリアボタン	バッチ設定の解除及び計数結果をクリアするときに押すボタンです。
⑪	バッチディスプレイ	設定値又は、任意入力された枚数を表示します。(3桁LED)
⑫	計数ディスプレイ	計数された枚数を表示します。(4桁LED)

◆ご注意：操作パネルは、前面フラットタイプを採用しております。
各種ボタンを押すときは、あまり強く押し込まないようにしてください。
無理にボタンを強く押すと、故障の原因となります。

4. 操作ボタンの機能説明



No	操作ボタン	機能説明	操作パネル
①	BATCH 【バッチ】 (指定枚数)	<p>■BATCH【バッチ】ボタンを押す。 ※ランプは点灯しません。</p> <p>◆1回押す度に、バッチディスプレイ①の 数値が変わります。 ※10・20・25・50・100・なし:消灯</p> <p>◆任意の数値を設定したい場合は、テンキーを 使用して入力してください。(3桁まで)</p> <p>◆バッチ設定を解除するには、「C」ボタンを 押してください。</p>	  テンキー 
	ADD (加算)	<p>■ADDボタンを押す。(ランプ点灯)</p> <p>◆加算あり、なしの切り替え。</p> <p>※計数結果を加算して表示します。</p>	
	DEN (二重検知) (濃度レベル)	<p>■DENボタンを押す。(工場出荷時:「中間」) ※1回押す度に、設定位置が変わります。 「薄い」→「中間」→「濃い」→「なし:消灯」 の順に切り替わります。</p> <p>◆紙幣が2枚重なって送られたときに検知する 濃度レベルを変更します。 ※紙幣が重なったときの透過率を検知します。</p>	
	DD (寸法検知)	<p>■DDボタンを押す。(ランプ点灯)</p> <p>◆紙幣の高さ寸法を検知します。 ※最初に通過した紙幣と高さの違う紙幣を 検知します。</p> <p>◆1回押す度に、設定位置が変わります。 「右:4mm」→「中央:5mm」→「左:6mm」→ 「なし:消灯」の順に切り替わります。 ※最初の紙幣より高さが大きい・小さいを 検知して停止させる機能です。</p>	

No	操作ボタン	機能説明	操作パネル
②	START	<p>■STARTボタンを押す。 ※スタッカーにある紙幣を取り出してください。 ※計数が再スタートします。</p> <p>◆エラーを解除するときに押します。 ※スタッカーにある紙幣を取り出してください。</p>	
	C	<p>■Cボタンを押す。</p> <p>◆計数結果をクリアするときに押します。 ◆BATCH設定を解除するときに押します。</p> <p>◆エラーを解除するときに押します。 ※スタッカーにある紙幣を取り出してください。</p>	

5. 仕様

製品名	紙幣計数機
型式	BN180E
適応通貨	日本銀行券
適応紙幣サイズ	50mm×100mm ~ 100mm×182mm
紙幣の厚さ	0.07mm~0.15mm
計数速度	1000/分
ホッパー容量	200枚
スタッカー容量	200枚
給送方式	ローラーフリクション方式
BATCH表示	3桁LED
計数枚数表示	4桁LED
許容周囲温度	0℃~40℃
許容相対湿度	30%~80% (結露なきこと)
本体サイズ	279mm(W) × 272mm(D) × 210mm(H)
本体重量	約6.0kg
定格電圧・周波数	AC100V・50/60Hz
定格消費電力	65W
対面用外付ディスプレイ	※オプション予定
インターフェース	対面用外付ディスプレイ用ポート×1

6. 使用方法

※隙間調整ダイヤル⑩は、適正に調整されていますので、必要以外は回さないようにしてください。

■ご使用前の準備

1. 電源スイッチ⑪がOFFになっていることを確認してください。
2. 電源コードのコネクターを本体後部の電源ソケット⑬に差し込んでください。
3. 電源コードのプラグをコンセントに差し込んでください。

■計数方法【基本計数】

1. 電源スイッチ⑪をONにします。
※ホッパーガイド②は使用しません。
2. ホッパー①に紙幣を置いてください。(右図 a 参照)
紙幣が置かれると、アッパースティック④が作動し、紙幣を後方に投入します。(右図 b 参照)
3. 自動的に計数が開始されます。
4. スタッカ⑥に計数された紙幣が排出され、計数ディスプレイ⑫に計数結果が表示されます。
5. スタッカ⑥から紙幣を取り出して計数終了です。

a : ホッパー①に紙幣を置く



b : 紙幣が自動で後方に投入され計数が開始されます。



★ホッパーガイド②を使用する場合

※ホッパー①に紙幣を置かず、右図 b のように紙幣を直接縦に差し込む事も出来ます。

1. 紙幣を差し込みホッパーガイド②を紙幣の幅に合わせます。
2. START ボタンを押すと計数が開始されます。

■計数方法【各種機能を設定した計数】

1. 電源スイッチ⑪をONにします。
2. ご利用になる機能のボタンを押します。(各機能の説明は下記参照)

◆BATCH機能・・・指定枚数の設定をします。

1. BATCH ボタンを押してください。
※押す度に規定枚数表示が切り替わります。
(10、20、25、50、100、なし：消灯)
※任意の指定枚数を入力するときは、テンキーボタンで入力してください。
2. 紙幣をホッパー①に置くと、後方に紙幣を投入して計数が開始されます。
3. 指定した枚数になると計数が停止します。
4. スタッカ⑥から紙幣を取り出すと、自動的に計数が継続され、指定枚数で停止します。指定枚数になる前にホッパー①の紙幣がなくなったときは、ホッパー①に紙幣を補充してください。
5. BATCH 設定枚数を解除するには、「C」ボタンを押してください。

◆ADD機能・・・計数結果が加算されます。

1. ADD ボタンを押してください。(ランプが点灯します。)
2. 紙幣をホッパー①に置くと、後方に紙幣を投入して計数が開始されます。
3. スタッカ⑥から紙幣を取り出します。(計数結果の表示は保持されます。)
4. 紙幣をホッパー①に補充すると計数を開始します。
計数表示枚数が加算されて計数されます。
5. 解除するには、ADD ボタンを押してランプを消してください。

- ◆DEN機能・・・・・・・・二重・濃度の検知をします。※工場出荷時は「中間」です。
 1. DENボタンを押してください。※工場出荷時は「中間」です。
1回押す度「薄い」→「中間」→「濃い」に順次切り替わります。
※重なって計数されたときのセンサー透過率（濃度）の感度を調整する機能です。
※標準の濃度感度レベルは、「中間」です。
 2. 紙幣をホッパー①に置くと、後方に紙幣を投入して計数が開始されます。
※紙幣が2枚重なって計数された場合に、「E d」のエラーコードを表示して計数が停止します。
※エラーコードが表示されたときは、スタッカー⑥に排出された最後の紙幣がエラー紙幣となります。（計数枚数にはカウントされていません。）
※スタッカーにある紙幣を全て取り出してください。
 3. エラーコードを解除するには、STARTボタンを押してください。
※STARTボタンを押すと、計数を開始します。

- ◆DD機能・・・・・・・・紙幣の高さ寸法を検知します。
 1. DDボタンを押してください。（ランプが点灯します。）
最初は、左側の「4mm」の位置でランプが点灯します。
1回押す度「4mm」→「5mm」→「6mm」→「なし：消灯」に切替わります。
※最初に計数された紙幣より、紙幣の高さが大きい、又は小さい紙幣が検知されたときに「DD」のエラーコードを表示して計数が停止します。
最初に計数された紙幣の高さ寸法との「差」を検知する機能です。
※日本銀行券では、設定不用です。
 2. 解除するには、ボタンを押してランプを消灯させてください。

7. ご使用上の注意

- ご使用前に下記の注意事項をよくお読みください。
 1. 紙幣は、必ずきちんと揃えてからホッパー①の中央に置いてください。
揃えずに置くと、紙幣が後方に投入されるときに散ばり、うまく計数出来なくなります。
 2. ホッパー①の後部に直接紙幣を差し込んで使用するときは、ホッパーガイド②を紙幣の幅に合わせて調整してください。
 3. ホッパー①に一度に置ける紙幣の枚数は、約200枚程度です。
200枚以上（例えば250枚～300枚）置くと、アップターンスティック④により紙幣が後方に投入されるとき、紙幣が散ばり飛び出すことがあります。
 4. スタッカー⑥に紙幣が排出される最大枚数は、200枚までです。
200枚になると、バッチディスプレイに【Full】と表示され、自動的に計数が停止します。
 5. 紙幣が本体内部に詰まって停止した場合は、電源スイッチ⑪をOFFにしてください。
無理に紙幣を引き出すと破れることがありますので、お買い求めになった販売店、または販売元までお問い合わせください。
 6. 破れている紙幣・角が折れている紙幣・濡れている紙幣などは絶対に計数しないでください。
製品内部に紙幣が詰まります。
 7. 帯が付いている紙幣の束は必ず帯を外し、良くほぐして揃えてから計数してください。
 8. 長期間のご使用で、紙幣から紙粉（ホコリ）が発生し、本体内部やセンサー部に付着します。
定期的に付属のハケなどで（市販のエアーダスターでも可）紙粉を掃除してください。
掃除をせずに使用を続けると、誤作動・エラーが頻発して正確な計数結果が得られなくなります。
また、故障の原因となります。

8. 隙間調整ダイヤルの使用方法

■隙間調整ダイヤル⑩は、工場出荷時、日本銀行券（日本の紙幣）で、適正に調整してあります。
※ご購入時は調整する必要がありませんので、必要以外は調整しないようにしてください。

■調整が必要となる症状（9. エラーコード表と対処方法のページを必ずご確認ください。）

1. 【E c】エラー・【E d】エラー・【E j】エラーが頻発し、計数が度々停止してしまう場合。
2. 紙幣がスムーズに給送されずに、計数結果の表示と実際の枚数が違う場合。
3. 極端に古い紙幣で通常の日本銀行券（日本の紙幣）より薄くなった紙幣を計数する場合。
4. 日本銀行券（日本の紙幣）以外の紙幣で、紙幣の厚さが薄いまたは、厚い場合。
5. 長期間のご使用で、各種エラーが頻発する場合。

■調整方法（調整前に、9. エラーコード表と対処方法のページを必ずご確認ください。）

※各種エラーが頻発するようになり、計数途中で停止してしまう場合は調整が必要です。

下記の内容に従って調整をしてください。

調整してもエラーが頻発するときは、お買い求めになった販売店、または販売元まで、お問い合わせください。

1. 【E c】エラー（連鎖）・・・隙間調整ダイヤル⑩を「マイナス」方向に回す。
2. 【E d】エラー（重送）・・・隙間調整ダイヤル⑩を「マイナス」方向に回す。
3. スムースに計数しない・・・隙間調整ダイヤル⑩を「プラス」方向に回す。
4. 計数結果が実際の枚数と違う・・・隙間調整ダイヤル⑩を「マイナス」方向に回す。
5. 日本の紙幣より厚い紙幣を計数・・・隙間調整ダイヤル⑩を「プラス」方向に回す。
6. 日本の紙幣より薄い紙幣を計数・・・隙間調整ダイヤル⑩を「マイナス」方向に回す。
7. 紙幣が詰まる・・・隙間調整ダイヤル⑩を「マイナス」方向に回す。
8. 各種エラーが頻発する・・・隙間調整ダイヤル⑩で「プラス」方向「マイナス」方向の両方をお試しください。直らない場合は、お買い求めの販売店、または販売元までお問い合わせください。

■隙間調整ダイヤル⑩を回すときは必ず少しずつ回してください。

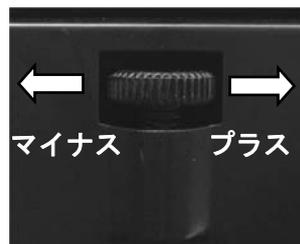
一度に大きく回してしまうと、余計にエラーが頻発してしまうことがあります。

※調整を行ってもエラーが解消されない場合は、お買い求めになった販売店、または販売元までお問い合わせください。

隙間調整ダイヤル⑩

■ご注意

工場出荷に調整してあります。
シールで封印されています。
エラーが頻発するなど調整が必要になりましたら、シールを剥がして調整してください。



9. エラーコード表と対処方法

■最初に行なう、各種エラーコード共通の対処方法

1. ディスプレイ⑤に表示されているエラーコードを確認してください。
2. スタッカ⑥にある紙幣を、全て取り除いてください。
3. ホッパー①にある紙幣を、全て取り除いてください。
4. 表示されたエラーコードの対処方法に従って対応してください。

No.	表示	エラーの内容	エラーの対処方法
1	E j	<p>a. 紙幣が詰った。</p> <p>※紙幣が計数途中で本体内部に詰まった。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「START」ボタンを押してください。 詰まった紙幣がスタッカ⑥に排出します。 ※排出されずに再度エラー表示又は詰まった状態のままであった場合は、2. へ 2. 電源スイッチ⑩をOFFにしてください。 3. 電源コードを本体から抜いてください。 4. 製品内部に詰った紙幣を引き出します。 ※ 無理に引き出すと破れる恐れがあります。 引き出せないときは、お問い合わせください。 5. 隙間調整ダイヤル⑩を「マイナス」方向に回して計数確認してください。
2	E d	<p>a. 紙幣が2枚以上重なって送られた。</p> <p>b. 計数している紙幣より色彩の濃い紙幣が検知された。</p> <p>※ 計数していた紙幣より、色合いが濃い印刷の物が検知された。</p>	<p>a. の場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. STARTボタンを押してエラー解除します。 2. 隙間調整ダイヤル⑩を「マイナス」方向に回して計数確認してください。 <p>b. の場合</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 排出された紙幣を確認してください。 2. DENボタンで濃度を切り替えてください。
3	E c	<p>a. 紙幣が2枚以上連続して(繋がって)送られた。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. STARTボタンを押してエラー解除します。 2. 隙間調整ダイヤル⑩を「マイナス」方向に回して確認して計数確認してください。
4	E o	<p>a. 計数結果が、BATCH設定した枚数より多く計数された。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. STARTボタンを押してエラー解除します。 2. 再度、計数して確認ください。 3. 同じエラーが発生した場合は、お問い合わせください。
5	E h	<p>a. 半券を検知した。</p> <p>※計数していた紙幣より幅が短い物を検知した。 ※折れ曲がった紙幣を検知した。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. STARTボタンを押してエラー解除します。 2. 最後に排出された紙幣を確認してください。 計数している紙幣より横幅が極端に短い紙幣、又は紙幣以外の物が計数されたか、折れ曲がった紙幣が混入していたと思われる。

10. 清掃とメンテナンス

■本製品は、光学式のセンサーを使用しています。

※本製品を直射日光の当たる場所に設置しないでください。（誤作動することがあります）

※ご使用頻度に応じて、紙粉（ホコリ）が各部のセンサー部分に徐々に溜まって付着します。

その他、ゴミ・汚れ・結露によるシミがセンサーのレンズに付着すると、正常に計数出来ない、計数途中で誤作動する、センサーが故障するなど、計数間違いが発生することがあります。

正確な計数結果を得るためには、定期的に各部のセンサーを掃除するようにしてください。

■各部センサーの清掃（付属の清掃用ハケを用意してください）※一般市販品のエアードスターでも可

◆各部センサーの清掃は、使用頻度に応じて週1回～1ヶ月に数回程度、定期的に行ってください。

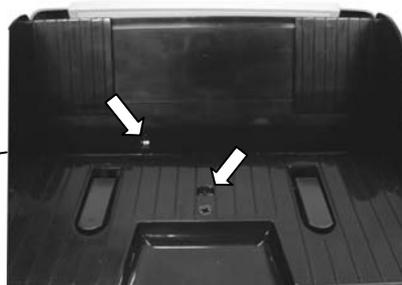
注：付属の清掃用ハケ以外のハケは、なるべく使用しないようにしてください。

センサーのレンズ表面に傷が付くと誤作動・故障の原因となり、正常に計数出来なくなります。

1. 電源スイッチ⑬を必ずOFFにし、電源コードのコネクターを本体から必ず外してください。
2. 付属の清掃用ハケを用意してください。
3. 各部センサーに付着している紙粉・ホコリをハケで掃って取り除いてください。

【各部センサーの位置】

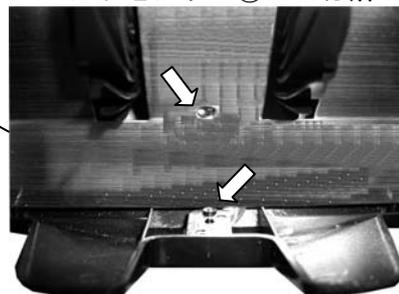
スタートセンサー③：2カ所



計数センサー⑭：2カ所



エンドセンサー⑦：2カ所



<紙幣計数機：保証書内容について>

<保証書>

- ◆よくお読みのうえ、必ず大切に保管してください。
 - ◆取り扱い販売店名・お買い上げ年月日・製造番号などの記入もれがないか、必ず確認してください。
- ※記入のない場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。

<修理依頼について>

- ◆ご使用中に故障と思われる症状が発生した場合は、取扱説明書12ページに記載の「9. エラーコード表示と対処方法」をよくお読みいただき、症状が改善されない場合は、お買い求めになった販売店にご相談のうえ、修理の依頼をしてください。

<保証期間中の故障について>

- ◆取扱説明書にしたがった正常な使用状態で、保障期間中に故障が発生した場合は、保証書をご提示のうえ、お買い求めになった販売店にご依頼ください。保証書の《無料修理規定》にしたがって、修理をさせていただきます。

<保証期間を過ぎてからの修理について>

- ◆お客様のご要望により、お見積もりおよび、修理を有料にてお受けいたします。お見積もりのときに、修理をお受けしても製品の機能が維持できない場合は、ご相談のうえ、買い替えをお勧めすることがあります。

<その他>

- ◆本製品を譲渡、または貸し出される場合は、必ず取扱説明書を一緒にお渡しください。
- ◆その他、本製品に関してのご不明な点は、お買い求めになった販売店、または販売元までお問い合わせください。

販売元



株式会社

ニューコン工業

〒132-0021 東京都江戸川区中央1-8-15
TEL (03) 3655-6151 (代表) FAX (03) 3655-6201
URL <http://www.newkon.co.jp>
E-mail newkon@newkon.co.jp

パーフォレーター パンチングマシン シールプレス

NKBN180E20150410v1.0